

(23) 消 防 局

事務事業名 消防業務推進事業		予算額 19,000
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課	[要求と査定経過]
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173
<事業の目的・内容> (仮称)見沼区片柳地区消防署の新設に伴い、落成式を行います。 元消防職員を活用した協力体制を確立し、消防体制の充実及び地域防災力の強化を図ります。 消防局の表彰事務、文書事務等を、円滑かつ効率的に執行するための管理運営及び消防音楽隊に関する事務を行います。		要求 19,324
		財政局長 19,000
		市長 19,000
		査定区分 B
		前年度予算額 16,236
		増減 2,764
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
事務事業名 消防局運営事業		予算額 120,101
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課	[要求と査定経過]
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173
<事業の目的・内容> 消防局及び消防署所の執務環境を維持するための複写機及び寝具の借上げ、消防活動に必要な防火服を含む消防活動用被服等の調達を行います。		要求 120,101
		財政局長 120,101
		市長 120,101
		査定区分 A
		前年度予算額 129,748
		増減 △ 9,647
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
事務事業名 消防署運営事業		予算額 7,359
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課	[要求と査定経過]
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173
<事業の目的・内容> 消防署所における、消防事務の執行及び執務環境の維持に必要な物品の調達等を行います。		要求 7,359
		財政局長 7,359
		市長 7,359
		査定区分 A
		前年度予算額 40,632
		増減 △ 33,273
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
事務事業名 消防企画管理事業		予算額 8,476
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課	[要求と査定経過]
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173
<事業の目的・内容> 消防力の充実強化を図るため、次期さいたま市消防力整備計画の策定に向けた調査・検討を進めるとともに、東京2020大会の本市における競技開催に伴い、大会組織委員会等が主催する会議に参加し、情報収集及び他機関との連携を図ります。 また、消防業務に起因する損害について、賠償保険に対する事務を行います。		要求 8,476
		財政局長 8,476
		市長 8,476
		査定区分 A
		前年度予算額 1,802
		増減 6,674
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 職員研修事業（消防職員課）		予算額 51,142	
局/部/課	消防局/総務部/消防職員課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	
<事業の目的・内容> 職員が、職務の遂行上必要な知識、技術等を修得し、市民ニーズに応えられる職員の育成を図ることを目的として消防職員研修を実施します。 また、安全運転管理体制の推進等についての事業を実施します。		要求	51,142
		財政局長	51,142
		市長	51,142
		査定区分	A
		前年度予算額	51,383
		増減	△ 241
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 職員管理厚生事業		予算額 13,083	
局/部/課	消防局/総務部/消防職員課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	
<事業の目的・内容> 職員の安全の確保と健康の保持及び増進を図り、快適な職場環境を整備することを目的に、職員の労働安全衛生と健康管理についての事業を実施します。		要求	13,089
		財政局長	13,083
		市長	13,083
		査定区分	B
		前年度予算額	13,253
		増減	△ 170
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 火災予防推進事業		予算額 29,498	
局/部/課	消防局/予防部/予防課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	
<事業の目的・内容> 住宅防火対策をはじめとした各種火災予防対策の推進及び火災原因究明のため調査技術の向上を図るとともに、市民や事業所の火災予防思想を普及啓発し、火災発生防止や火災による被害の軽減を図ります。 また、災害等の疑似体験を通じて市民の防火・防災意識の向上を図るため、防災学習施設の管理及び運営を行います。		要求	31,380
		財政局長	29,590
		市長	29,590
		査定区分	B
		前年度予算額	25,560
		増減	3,938
査定の考え方	事業手法等事業内容を精査しました。		
事務事業名 予防規制等推進事業		予算額 6,497	
局/部/課	消防局/予防部/査察指導課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	
<事業の目的・内容> 消防法及び関係法令に基づき、建築確認に伴う消防用設備等設置に係る消防同意事務並びに危険物施設、火薬類施設及び高圧ガス施設に係る許可等の審査事務並びに防火対象物等への立入検査及び違反処理を行い、火災予防の徹底を図ります。		要求	6,497
		財政局長	6,497
		市長	6,497
		査定区分	A
		前年度予算額	5,805
		増減	692
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 消防装備運営事業		予算額	679
局/部/課	消防局/警防部/警防課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	要求 679
<事業の目的・内容> 全国消防長会では、消防制度及び技術の総合的研究を行うため、7つの事業推進委員会が設置されています。 本市は「技術委員会」委員長都市を担っており、消防機械器具・装備品・通信機器の研究開発及び改善並びに諸課題の解決に向けた審議等の対応を図り、全国消防の健全な発展に寄与しています。		財政局長	679
		市長	679
		査定区分	A
		前年度予算額	247
		増減	432
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 災害対策事業		予算額	1,000
局/部/課	消防局/警防部/警防課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	要求 1,000
<事業の目的・内容> 消防の広域応援体制として「緊急消防援助隊」が法制化され、本市では現在55隊を登録し、常時出動要請に即応できる態勢を整備します。		財政局長	1,000
		市長	1,000
		査定区分	A
		前年度予算額	500
		増減	500
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 警防業務推進事業		予算額	68,925
局/部/課	消防局/警防部/警防課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	要求 74,846
<事業の目的・内容> 大規模化、複雑多様化する災害に的確に対応するため、警防体制の強化を図るとともに、消防部隊に対する教育訓練の実施及び消防活動用資機材の整備を行います。		財政局長	70,206
		市長	70,206
		査定区分	B
		前年度予算額	86,432
		増減	△ 17,507
査定の考え方	事業手法等事業内容を精査したほか、既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 救急業務推進事業		予算額	49,907
局/部/課	消防局/警防部/救急課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	要求 66,237
<事業の目的・内容> 市民の安心・安全を確保するために、救急活動に必要な資器材の充実を図ります。 また、救急業務を安定的かつ持続的に提供していくために、救急需要対策を推進します。		財政局長	63,116
		市長	63,116
		査定区分	B
		前年度予算額	45,954
		増減	3,953
査定の考え方	事業手法等事業内容を精査したほか、既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 救急高度化推進事業		予算額	22,572
局/部/課	消防局/警防部/救急課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	要求 22,572
<事業の目的・内容> 市民等の救急要請に際して、高度な救急サービスを提供するため、病院前救護体制の強化を推進するとともに、救急救命士をはじめ、救急隊員に対する研修等を行い、知識・技術の向上を図ります。 また、市民に対する応急手当の正しい知識と技術の普及を推進します。		財政局長	22,572
		市長	22,572
		査定区分	A
		前年度予算額	26,736
		増減	△ 4,164
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 指令業務推進事業		予算額	848,459
局/部/課	消防局/警防部/指令課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 173	要求 833,969
<事業の目的・内容> 消防緊急情報システム及び消防施設に係る通信の維持管理を行い、万全な通信体制を維持します。 また、電波法令に基づき無線設備等の適正な維持管理及び運用を実施します。		財政局長	833,969
		市長	833,969
		査定区分	A
		前年度予算額	795,273
		増減	53,186
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 消防団運営事業		予算額	239,476
局/部/課	消防局/総務部/消防団活躍推進室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/2目 非常備消防費	予算書P. 173	要求 243,368
<事業の目的・内容> 地域防災の中核的存在である、消防団の運営を適切に推進していくために報酬等の支給や活動環境の維持、団員確保対策等の各種事業を行い、消防団の充実強化を図ります。 また、自警消防団の運営を支援するため助成金を交付します。		財政局長	239,521
		市長	239,521
		査定区分	B
		前年度予算額	240,606
		増減	△ 1,130
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 消防施設等維持管理事業		予算額	1,003,764
局/部/課	消防局/総務部/消防施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費	予算書P. 175	要求 1,008,150
<事業の目的・内容> 消防庁舎及び消防団施設等を対象に、建築物の維持管理に関する法令等を遵守し、安全で衛生的な環境を確保するため、適正な保守点検、修繕及び改修等を行うことにより、突発的な事故を抑制し、職場環境の安全性の向上を図ります。		財政局長	1,003,058
		市長	1,003,058
		査定区分	B
		前年度予算額	640,249
		増減	363,515
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 消防施設等整備事業		予算額	1,410,358
局/部/課	消防局/総務部/消防施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費	予算書P. 175	要求 1,413,903
<事業の目的・内容> 消防体制の充実強化及び消防署所を計画的に整備するため、消防署所の建設工事及び設計業務等を行います。 また、消防団の充実強化に係る事業を推進するため、消防分団車庫の建設工事及び設計業務等を行います。		財政局長	1,410,358
		市長	1,410,358
		査定区分	B
		前年度予算額	1,286,492
		増減	123,866
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 消防水利整備事業		予算額	131,499
局/部/課	消防局/総務部/消防施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費	予算書P. 175	要求 131,915
<事業の目的・内容> 消防水利の基準(消防庁告示第7号)に基づき耐震性防火水そう及び消火栓の設置を行うとともに、常時使用できるように維持管理を行います。		財政局長	131,499
		市長	131,499
		査定区分	B
		前年度予算額	162,456
		増減	△ 30,957
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 消防装備等維持管理事業		予算額	150,269
局/部/課	消防局/警防部/警防課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費	予算書P. 175	要求 150,307
<事業の目的・内容> 各種災害に的確に対応するため、消防車両及び消防活動用資機材の維持管理を行います。		財政局長	150,269
		市長	150,269
		査定区分	B
		前年度予算額	191,415
		増減	△ 41,146
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 消防装備等整備事業		予算額	940,657
局/部/課	消防局/警防部/警防課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費	予算書P. 175	要求 940,657
<事業の目的・内容> 消防力の充実強化を図るため、消防車両を計画的に配備します。		財政局長	940,657
		市長	940,657
		査定区分	A
		前年度予算額	933,808
		増減	6,849
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。